



地域連携だより

新年のご挨拶

向春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より当法人の運営にご理解とご協力を賜り有難うございます。

昨年10月、無事に旧病院より新病院への引っ越しが完了し、患者さんには以前の病院より格段に良好な療養環境を提供することができるようになりました。

東大阪病院 理事長・院長

北野 均



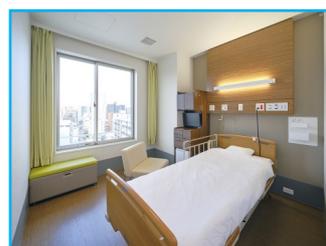
▶快適な病室

基本的には4人部屋と個室で構成されており、コロナウイルス等の感染症に対応した陰圧装置付きの個室も用意しています。

病室が広くなり、車いすでの出入りが容易となりました。

〈病床数〉

- ・回復期リハビリテーション病棟 4人部屋 56床、個室 4床
- ・障がい者施設病棟 4人部屋 52床、個室 8床
- ・一般病棟 4人部屋 88床、個室 24床
- ・緩和ケア病棟 全室個室23床(無料12床、有料11床)



← 個室



→ 4人部屋

▶病棟の広い廊下

病棟廊下でリハビリ訓練を受ける患者さんもおられますが、新病院では廊下幅が広くなり、ワゴンや電子カルテ用のパソコンを持って移動するナースとのすれ違いで患者さんにお気遣いいただく事がなくなりました。



▶全館自動換気システム

全館24時間自動換気システムを導入し、ウイルスや細菌を院内に滞留させない感染対策をおこなっています。1時間の間に3回の換気が行われており、多床室で感染症の発症が発生した際、同室者への感染リスクを大きく減少する事が可能になりました。



← 病室の換気口

廊下の換気口→



新しい建物になり、高齢の方でも安心して療養できる病院に生まれ変わりました。

これからは今まで以上に地域医療を担っておられる先生方や施設様のご要望を把握する事に努め、受診や検査等はもちろん入院や救急搬送のお受入れがスムーズに行えるように取り組んで参ります。

地域の医療関係者の皆様には入院が必要な患者さんがおられましたら、一度当院へご相談下さい。また新病院の運営につき、引き続きご指導承りますようよろしくお願い申し上げます。

地域連携部から新年のご挨拶



【後列】 副主任：内山 課長：宮田 池川 部長：鈴木

【前列】 池田 鷹野 リーダー：田中

新年あけましておめでとうございます。いつも東大阪病院に多くの患者さんをご紹介いただき誠にありがとうございます。

昨年10月1日に新しい病院に引っ越しを行い、新病院で初めてのお正月を無事に迎える事が出来て私も地域連携部のスタッフもホッとしているところです。

新病院移転後は今まで以上に先生方からたくさんのご紹介を頂き、引っ越しの為に下がっていた稼働もすぐに元に戻す事ができました。

ご紹介頂いた患者さんからも「きれいな病院だね。」「病室も過ごしやすい。」と新しい病院へのお褒めの言葉を頂くと私達もうれしく思うと同時に、設備やアメニティだけでなく一人ひとりの患者さんにさらに満足して頂ける診療、検査、対応を心掛け実践していかなければならないと気を引き締める毎日です。

地域連携部もこの1月から、新しい病院での新しい体制でスタートを切りました。長年地域連携課の課長として現場を支えて頂いていた後藤が定年退職となり、新たに課長の宮田が責任者として地域連携課を引っ張ってまいります。また、施設・救急の窓口担当者として副主任の内山が、クリニックの窓口担当者としてリーダーの田中が先生方のもとにご訪問させて頂きます。

新病院のご紹介をもっとさせて頂きたいところですが、完成致しました「新・東大阪病院パンフレット」を同封致しましたので、ぜひご覧頂き新病院を身近に感じて頂ければと思います。

また、この4年間、新型コロナウイルスの影響で、病診連携懇親会を開催できずにおりました。先生方から当院医師が直接ご意見を頂戴する機会を作る事もできませんでした。今年は必ず病診連携懇親会を開催して、先生方から直接新病院に対してのご意見、ご要望をお聞きしたいと考えております。今のところ従来の10月開催ではなく、なるべく早くの5月開催で考えております。従来の太閤園から新会場での開催となりますので、新しい東大阪病院のスタートに相応しい病診連携懇親会にしたいと考えております。ご期待頂ければと思います。

今年も、先生方との連携をよりスムーズに図れるように地域連携部一同頑張っておりますので、よろしく願い致します。